

【作品タイトル（仮題）】

セックスしなくても出られそうな部屋

【ヒロイン】

「ルナ 年齢9歳」

一人称…… ルナ

性格 …… ご主人様大好きなダウンナー気味ロリメイド

□調に感情があまり乗らず、淡々と喋るタイプ

「メイド長 三十代前半」

丁寧な□調に落ち着いた物腰のメイド長

ご主人様より十歳くらい年上

【台本文字色種別】

黒文字 …… 台詞 ルナ

赤文字 …… 台詞 メイド長

青文字 …… ト書き

緑文字 …… 場所

トラック・プロローグ・お見合いの話

■場所・お屋敷・ご主人様の書斎

SE：書類ぺら

／右斜め前・中（指示がない限りこの位置で）

自分の子供を見守るかのような、優しく落ち着いた口調で

いよいよ明後日でございますね

緊張、されているのですか？

逸るお気持ちもお察しいたしますが

今しばらくは、お仕事に集中なさってくださいね

しかし…まさかご主人様が

此度のご縁談をお受けになるとは

思っていませんでした

——ああいえ、そういう意味ではなく

まだ、お若いですから

もう少し女遊びをご経験なされても良いのではないかと――

//少し優しく、冗談めかして笑う風

いえ、使用人の戯言でございます

あまりお気になさらず

ふふ、私はご主人様の襦袢を替えたこともあるのですよ？

これほどお側で見ているのですから

ご経験の有無など、すぐ分かってしまいます

あら、恥ずかしがらなくても良いではありませんか

ご主人様の、初心で誠実なところは

一使用人として、胸を張れるところでございますよ

ふふっ、冗談でございます

//少しトーンを落として

…ですが此度のご縁談――

ご主人様は、あまり乗り気ではないのでしょうか？

気付かないとでもお思いですか？

／また優しく笑う感じで

ふふ、お側で、見てきましたから

お父様のご意向で致し方なく――でございますよね

仕事上でお付き合いのある相手とはいえ、面倒なものですね

あまり気負わず、雑務の一つとでも考えるのが良いかと

――寂しがる子も、居ますしね

SE：ノック

あら、噂をすれば

SE：ドア開け閉め

／左斜め前・遠

失礼するです

——あ、メイド長、居たですか

／ご主人様に対しての口調より少し気楽な感じで

ええ、でも、少しお話ししてただけよ

もう出るわ

SE：ルナが近づいてくる足音

／左斜め前・遠↓中へとゆっくり移動しながら

そうだったですか

なら、丁度良かったです

ええ、後は頼むわね、ルナ

はいです

ルナに任せるです

SE:メイド長が遠ざかる足音

SE:ドア開く 遠く

//右斜め前・遠

かしこまって

では、失礼いたします

SE:ドア閉まる 遠

//冒頭「ご主人様」で、「左斜め前↓正面・中」へと移動して

ご主人様、お仕事、お疲れ様です

ルナがコーヒーを淹れてきたですから

少し休憩にします

もう少しだけ、やることある——？

SE：身を寄せる

//正面・近

ばかですか

朝からずっとお仕事ばかりして

ぶっ倒れたらどうするですか

——お仕事じゃ、ない？

お仕事じゃないなら、それ、何の書類ですか

//二行目は「正面・近↓中」へと移動しながら

お見合い相手の、プロフィール——？

——っ！

SE：コーヒーをお盆ごとテーブルに置く

//正面・中

驚いて

結婚、するですか

ご主人様、結婚しちゃうですか

／＼少しだけ慌てた感じで

一旦、冷静に考えるです

ご主人様はまだ若いです

お見合いなんて、そんな——そんなに焦る必要はないはずですよ
もっと色んな女の子と仲良くして

本当に好きな人を探してみても、遅くないと思うです

7

例えば、このお屋敷には、メイドさんが沢山います

…ルナだって、います

お見合いで知らない女と無理矢理結婚するなんて

ルナは、その——よくないと、思っています

——お父様からの紹介な上

相手も財閥のお嬢様だから、断りづらい——？

知らないです、黙るです

お見合いなんて行くなです

／＼落ち着きを取り戻して

大体、相手がタイプじゃない方だったらどうするですか

箱入りのお嬢様だからって、可愛いとは限らないです

：ルナの方が可愛い可能性も、十分にあるです

——それ、写真ですか

見せるです

SE：書類を受け取る ペラッ

相手をご主人様に相応しいかどうか

ルナが見てやるです

／＼お見合い相手があまりに美人だったため驚く

っ――

――ち、違うです

女は顔じゃないです

うるさいです、黙るです

//セックスしないと出られない部屋のことを思いつき

コーヒーに軽度の睡眠薬を入れようと思える

お見合い、どうしても、行くですか

…ルナ、コーヒー淹れ直してくるです

SE: コーヒーカップの乗ったお盆を持ち上げる

大丈夫です

もっと美味しく作ってくるだけです、本当です

SE: 足音 遠ざかる

SE: ドア開け

// 右斜め前・遠

すぐ戻ります

SE: ドア閉める

SE: 紙をペラペラ 数秒

SE: ドア開け閉め

SE: 足音 近付く

// 「右斜め前・遠」→「正面・中」へと移動しながら

コーヒー、淹れてきました

SE: コーヒーカップをテーブルに置く

// 正面・中

つべこべ言わず、一旦休んでコーヒーを飲みます

お見合いのことは一旦忘れます

ルナの自信作が飲めないですか

：まあ、コーヒーの淹れ方は

昨日メイド長から学んだばかりですが

いいから早く飲むです

SE：カップもつ

SE：のむ（あれば）

味は、どうですか

そうですか、よかったです

何のんびり飲んでるですか

早く全部飲みます

できるだけ一気に飲み干すです

：いえ、特に理由はないですが

飲んだですか

ちゃんと全部飲み干したですか

SM:: 空のカップをテーブルに置く

はい、よくできましたです

どうしたですか、ご主人様

おねむですか

そうですね

ならベッドにでも行って、すやすや眠るです

SE:: 足音

SE:: ベッドに潜り込む

SE:: 耳元へ移動する衣擦れ

／＼右・耳元 有声囁き

——それではご主人様

良い夢を——

トラック1 終

トラック2 うあー、お部屋に閉じ込められたですー

■場所ー お屋敷・空き部屋

／右斜め前・中

ーご主人様、ご主人様

早く起きるです、一大事です

早く起きるです、一大事ですっ

ご主人様、ご主人様

SE: 身を寄せる

／右斜め前・近

…三秒以内に起きないと

プロレスラーさんもびっくりのドンタをします

やー――

SE: へ主人様起き上がる

／／右斜め前・中

——はい、おはようございます

何呑気に目を擦ってるんですか

周りを見るです

見覚えのないお部屋に、ベッドが一つ

あそこのドアは、さっきルナが開けようとしたのですが
鍵がかかっているようで開かなかったです

SE：身を寄せる

／／右斜め前・近

どうやら、何者かに閉じ込められたです

うあー、なんということだー、です

——屋敷の、空き部屋？

何言ってるんですか

ここはご主人様のお屋敷ではないです

正真正銘全く知らない部屋です

——裝飾が、同じ？

／＼行目は、考え込むような呼吸を少し

二行目からは誤魔化すために棒読みで

：

な、何言ってるか分からないなーです

ご主人様はきっと寝ぼけてるんだろうなーです

SE：ご主人様ベッドから立ち上がる

／＼右・中

慌てた感じで

——ちよ、ちよっと、どこ行くですか

ドア開けて、出る？

話聞いてなかったですか

鍵がかかってたです

違います、こっち側から閉めるタイプの鍵じゃないです

SE: 軽めの取っ組み合いみたいな音（あれば） ここから←

//一行目で「右・中↓正面・中」へと移動して

その後、指示がない限りは「正面・中」で

ちよ、待つ、待つです

本当、本当に鍵かかってたです

ルナのこと信用できないですか

ちよ、ドアノブ捻るのは本当に――

//ご主人様のお腹に一発キメる

――っふッ！

SE: ボディブロー

SE: ベッドに沈むご主人様

//何事もなかったかのように

——とまあ、このように鍵がかかってるです

どうかしたですか

投げ飛ばしてないです

メイドであるルナが

ご主人様をベッドまで投げ飛ばすなんて、そんなこと

／＼二行目はわざとらしく咳払い

とにかく、話を聞きます

——んんっ

／＼棒読みな感じで

うあー、閉じ込められたです

おしまいです

ルナ達、ここで一生過ごすことになるんだーです

おや、しかし、あんなところに

デカデカと何か書いてあるです

セックスしないと出られない部屋——

な、なんだってーです

セックスしないと、この部屋から出られないなんてーです

／誤魔化す（焦った感じは出さずに淡々と）

——字が、手書き、すぎる？

何言ってるですか

全くわからないです

うるさいです、黙って聞くです

／また下手くそな咳払いの後に棒読みで

んんっ

大変です、どうやら

ルナとご主人様がセックスをしないと

この謎の部屋から出られないようです

そ、そんなー

ルナの純潔が、ご主人様に奪われてしまうなんてーです

うー…しかし、仕方ないです

こうなったら、さっさとセックスして脱出するです

さあ、早く服を全部脱ぎ捨てるです

／＼ご主人様の言葉を反復した後、また棒読みで

—どういう、つもり？

何のことですか

ルナだって、ご主人様とセックスだなんて

とっても不本意だなーです

でも、脱出するためなら仕方ないなーです

／＼また反復した後、最終行は少し嬉しそうに

—女の子が望まない性行為なんて、できない？

何言ってるですか

一生ここから出ないつもりですか

あ——ルナと一生ここで暮らしたい、とか、ふふ

SE：ベッドから降りようとする 布擦れ

／＼左斜め前・中

慌てて

ちょ、冗談です

ドアに近付こうとするなです

鍵がかかってるです、三回目です

い、いいから、セックスするです

SE：ベッドに座る

／デフォルト声質の淡々とした感じで

勃ってないから、できない？

嘘つくなです

ルナ、知ってるです

男の人はこういうの大好きなはずです

だから、どうせもうおちんちん大きくなってるです

分かったら、観念して早く脱ぐです

SE：下全部脱ぐ

／正面・中

うわ、本当に勃ってない…

ちっさ、です

こんなもの、ルナ以外の女の子に見せたら

鼻で笑われて、挿入前にお家に帰られてしまうです

だから、誰にも見せない方がいいです

…見せるなら、ルナだけにしておいた方が、いいです

——別に、小さくない？

／憐れむ感じで

ご主人様…

現実を見ている男性の方が、ルナは好きです

目を逸らすなです

ルナ、他の人のは見たことないですが

ご主人様のおちんちん、絶対ちっさいです

こんなおちんちんだから

ご主人様は女性にモテず虚しくオナニーばかりしてるです

…はい？

SE::身を寄せる

／＼右・耳元密着 有声囁き

舐めるなです

オナニーくらい知ってるです

確かにルナはまだ子供ですが

ご主人様のために、エッチなお勉強、頑張ってるです

男の人の精液はすごい匂いがするって、ネットで見たです

そこのゴミ箱から、いつもすごい匂いがしてるの

気付いてなかったですか

ルナがお掃除に来る度

おまんこに入る気満々だった元氣一杯な精液の匂いが

お部屋に充満してたです

大人しく認めるです

毎晩しこしこして、精液吐き出してるですよ

SE：身を離す

／＼「右・耳元↓右斜め前・中」へと移動しながら

はい、認めたですね

／＼小声で

全く——そんなだから

気の迷いでお見合いなんかには手を出そうとします

／＼元の発声に戻して

なんでもないです

いいから、さっさとおちんちん大きくして

ルナのこと襲うです

絶好の種付チャンス、到来してるです

んむー…仕方ないです

SE: ベッドに膝立ちになる

それ、ぴらっ

SE: スカートを捲る

ルナのおぱんつ、今だけサービスです

——下着なんかに興味はない？

…へえ、そうだったですか

それならルナは、近いうちに仕立て屋さんで
スカートを長くしてもらうことにするです

何焦ってるですか

何もダメじゃないはずです

スカートが長くてもお仕事はできるです

——短い方が動きやすい？

そんなことないです

ルナは長くてもイケるです

スカートが短いと

おぱんつ大好きな変態さんにジロジロ見られるせいで

むしろお仕事に身が入らないです

／＼鼻で笑って勝ち誇る感じの、ちょっとムカつく話し方

ふっ

そんなに必死になってどうしたんですか

スカートが長くなったら、何か困ることでもあるんですか

ちゃんと理由を説明できるなら

ルナも考えるです

SE::身を寄せる

／＼右・耳元密着 有声囁き

僕はおぱんっ大好きな変態さんですって

ルナ達のおぱんっ見て

おズボン膨らませるのが僕のお仕事ですって正直に白状したら
ルナも考え直すって、言ってるですよ

SE::身を離す

／＼一行目は「右・耳元↓正面・中」へと移動しながら

…まだシラを切るですか

では一つ、このお屋敷で起きた不思議なお話をするです

…間違えたです

ここはお屋敷の空き部屋ではないです

知らないお部屋です

黙るです

いいから聞けます

実は最近、洗濯機に入れたはずの

ルナのおぱんつが、三枚ほど消えてなくなってるです

とんでもびっくりな手品でもない限り

誰かが洗濯機からおぱんつを盗んでいるに違いないです

SE：すり寄る

／＼左・耳元密着 有声囁き

——ご主人様

一日中頑張って働いたルナの匂いがいっぱいいたおぱんつ——
何に使って、どこにやったですか

SE：身を離す

／＼一行目で「左・耳元↓左斜め前・中」へと移動しながら

鼻で笑って揶揄う感じで

ふっ――

ご主人様…勃ってるです

とっても元気な息子さんだねです

こんなに元気なら末代まで安心だねです

／＼少し照れた感じで

…恥ずかしがるなです

こんな物を見せつけられて、ルナの方が恥ずかしいです

赤くなってないです

こっち見るなです

しねです

大体、ルナのおぱんつ思い出しておっきくするなです

お口では否定しても、もうおちんちんが認めてるです

SE: 身を寄せる

／＼左・耳元密着

有声と無声の間くらいの囁き

（難しそうなら有声囁きでお願いします！）

——オナニーに、使ったですよ

エッチしたい、おまんこに中出ししたいって思いながら

ルナのおぱんつくくんして、しこしこ、したですか

ルナのおまんこが直接触れていたところにお鼻ぐりぐりして

まだつるつるでぶにぶになるルナの子供おまんこ想像して

ぴゅっぴゅって、精液吐き出したですか

変態です

…しねです

〓有声囁き 指示がない限り有声囁きのまま

「お見合いする前にルナに頼め」と少しいじけてる感じで

二行目でちんちん握る

…して欲しいなら、さっさとルナに言えです

んっ——

SE：握る

うわ、熱…

なんですか

おちんちん握っただけで驚くなです

女の子に握って欲しいって

ずっと思ってたですよ、ご主人様

だから——手でしてあげるって、言ってるです

／＼流石にちょっと恥ずかしそうに

い、いいから、ご主人様は寝てるです

上下に擦れば、いいですか

っ…はい

では——

SE：手叩キ ぶんから↑

ぶん、ぶん

ぶん、ぶん

／／ちよっと楽しそう・嬉しそうに

ふふ、ご主人様、全然抵抗しなくなっただすね
気持ちいいと、すぐ大人しくなっちゃうですか

へえ、そうですか

ルナのおてて、気持ちいいですか、ご主人様

ふふ…

まだ小さくてぷにぷになルナのおてて、存分に堪能するです

SE：身を離す

／／左斜め前・近 普通発声に戻して

勝ち誇った感じ↓ちよっと恥ずかしがる感じで

え——パンツ、見せて——？

ふっ

ご主人様、ついに認める気になったですか

ルナのおぱんつが大好きな変態さんだって

認めるで——あそ、そうですか

へ、返事早すぎるです

変態です、きもいです、しねです

—な、なんですか、その悲しそうな顔

…別に、見せないなんて言っていないです

SE：手口キ こっから↓

／＼行目は「左斜め前・近↓右・耳元」へ移動しながら

んっ——しょ

SE：ベッドに体が擦れる

／＼右・耳元密着 有声囁き

スカート捲って、またしこしこ、するですよ

SE：スカートを捲る

SE：手口キ こっから↑

——はい、ルナのおぱんつ、好きに見るです
青い縞々の、ルナお気に入りのおぱんつです
右手でしこしこ、左手でスカート捲って——

ルナ、今、ご主人様にご奉仕するためのポーズ、してるですよ

／驚いて照れながら 有声囁き

う、うわうつ

分かりやすくおちんちんおつきくするなです

いつもくんくんしてた

おぱんつに染みついたルナのおまんこの匂い思い出して
おつきくなっただですか

そ、そうで——

SE：ベシッと擦れる

／＼一行目で「右斜め前・近」へと移動しながら

少し焦って 発声戻して

ち、ちよっ――

ご主人様、おぱんつに顔近付けようとするなです

その姿勢は無理があるです

しこしこできなくなるです

SE: 姿勢戻す

／＼右・耳元 有声囁き

…そんなに見たいなら、これからはいつでも言うといいです

仕事中でも、休憩中でも――

ご主人様の頼みなら、ルナ、特別に見せてあげるです

だから、今だけは我慢するです

分かったですか、ご主人様

／＼二行目から棒読みで

む、おちんちんで返事するなです

あー、これだからえっちなご主人様は困るなーです
変態ご主人様に仕えるの嫌だなーです

SE..身を離す

／右斜め前・近 通常発声に戻して

悲しそうな顔をしたご主人様を慰めるような感じで

…冗談です

そんな顔するの、やめるです

ルナ、ご主人様のことが嫌いとかではないです

／にやけたご主人様に対して照れる感じで

…そんな顔もするなです

好きでもないです、ばかです、しねです

変なこと言うならやめようかなーです

／楽しそうに

…ふ、表情がコロコロ変わって面白いです

芸人さんもイケるですね、ご主人様

／＼行目で「右斜め前・近↓右・耳元密着」へ移動しながら

ここからずっと有声囁き

…ふふっ

おちんちん、ずっとびくびくしてるです

ルナのおてて、気持ちいいですね

でもご主人様、よく考えるです

ルナと生セックスしないと、このお部屋からは出られないですよ

…おててなんかで気持ちよくなってちゃ、ダメだぞ、です

こんな状態でセックスなんてしたら

ご主人様、刺激に耐えきれずに死んじゃうです

だから、まずは想像の中でセックスを経験してみて

少しずつ慣れていくです

／＼ちょっとトーン落として

…まあ、オナニー三昧のご主人様は
脳内セックスに関しては

すーぱーヤリチンさんかもしれないですが

／えっちに

——いいですか、想像するです、ご主人様

ルナは今、窓拭きをしてるです

一生懸命手を伸ばして、左右に窓を、ふき、ふき——

ルナはちっちゃい体を精一杯使ってお仕事してるですから

窓を拭く度にルナのお尻が

ふりふりって、誘うみたいに揺れるです

そしたらご主人様は

おちんちんのむらむらが我慢できなくなってきた

がばーってルナに襲いかかって、無理矢理四つん這いにして

ルナのおまんこにおちんちん、挿れちゃうです

ルナがどれだけ、やめろですーって言っても

ご主人様はぱこぱこってお猿さんみたいに腰を振って

ルナのおまんこ犯しちゃうです

ルナも、お口では嫌がっていても

心はとっても従順なメイドさんですから

おまんこはとくにびちよびちよに濡れてて

おちんちんを気持ちよくするためにお尻を突き出して

ご主人様のむらむら発散レイプ、受け入れちゃうです

//すっごいえっちに

…一ついいこと、教えてあげるです

ルナ、処女です

つるつるでぷにぷに、綺麗なピンク色の

ろりろりばーじんおまんこです

ご主人様の大人おちんちんにとっては

まだ狭くて挿れにくいかもしれませんが、大丈夫です

おまんこはおちんちんを気持ちよくするための穴ですから

ルナのきつきつおまんこでも

きっとぬるぬる絡みついて、すごく気持ちいいはずですよ

//自分で興奮してくれたことに対して嬉しそうに

…おちんちん、ビクビクしてるです

ルナでエッチな妄想して、喜んでるですか

ふふ、ご主人様、素直になったですね

そんなご主人様には特別に

ご褒美、あげるです

SE:手「キ　こっまで→

〳〵「右・耳元↓右斜め前・中」へ移動しながら

パンツ脱ぐ

んっ——

SE:ベシツと擦れる

SE:パンツ脱ぐ

〳〵右斜め前・中

ルナの脱ぎたておぱんつ、欲しい人ー

いいお返事です、ご主人様

ですがご主人様のお返事より

おちんちさんがビクってお返事の方が早かったです

早い者勝ちこそ、世の常

このおばんつは、おちんちさんにプレゼントするです

SE：パンツぽふっ

SE：ベッドと擦れる

／＼右・耳元密着 有声囁き

ついさっきまで

ルナのおまんこがぴったりくっついてたクロッチのところを

おちんちさんの先っぽに——ぴとっ

うわうつ、そんなにビクッとするなです

——ちょっと、出た？

ふふ、嬉しいですか

ではこのまま、しっしっするです

——うあ、ご主人様のお漏らし精液が

クロッチ貫通して染みてきたです

ルナのお汁がたっぷりついたおぱんつに

ご主人様の精液が染み込んで

遺伝子、まぜまぜ、ぐちゃぐちゃってしてるです

／可愛くえっちめに

ふ、もしかしておちんちんさん、勘違いしてるですか

ルナちゃんのおまんこ汁がたっぷりだー

ってことはここ、おまんこだー

ルナちゃんの、つるぷにロリロリおまんこだー

やったー、生セックスだーって

違うですよー

これは、ルナのおまんこじゃなくて

おぱんつですよー

ルナのおまんこは、もっと気持ちいいですよー

…ん、おちんちさん、今度は泣いちゃったです

おぱんつしごしごより気持ちいいなんて耐えられないよー

絶対すぐぴゅっぴゅしちゃうから、おまんこ楽しめないよーって
シクシク、ビクビクしてるです

ふふ、もうおちんちん、限界ですか

いいですよ

ルナのおぱんつに、気持ちよく精液、吐き出していいですよ
せーの

43

／無声囁き寄りの、吐息多めな有声囁きで

ぴゅっぴゅ、ぴゅっぴゅ、ぴゅっぴゅ――

SE：手口キ ぽんぽんぽん→

SE：射精

／＼一行目で「右斜め前・中」へと移動して

通常発声に戻して

うあ――

熱っ――これが、ご主人様の、精液――

見るです、ご主人様

ルナの脱ぎたておぱんつに、ご主人様の精液が

どんどん染み込んでいくです

おぱんつしこしこが気持ちよくて

ぴゅっぴゅ、我慢できなかったですね

いえ、大丈夫です

ルナはとっても優しいですから

すぐどぴゅどぴゅ気持ちよくなっちゃうおちんちんでも

愛してあげますよ

／＼嬉しそうに

ふふ、嬉しそうな顔、するなです

トラック4 お掃除フェラ↓ご奉仕フェラ

／正面・中 なんとなく楽しそうに

ご主人様、おちんちんも一回スッキリしたところで
そろそろセックス、するです

ふ、流石にご主人様も、乗り気になってるですね

ルナちゃんのロリロリな色気にメロメロノックダウンだぜ、です

か

ふふ

ではまず、おちんちん、綺麗にするですよ

SE:ベッド布擦れる

／正面・密着 有声囁き

お股の間、失礼するです

——む、ご主人様のおちんちん、一回射精したら
すっかり萎んで、しなしなしよぼしよぼおちんちんになってるで
す

——う、精液、くさいです

このままではご主人様が、

精液の匂いを撒き散らす変態さんになっちゃうですから
ルナのお口で綺麗にしてあげるです

SE:ご主人様ベッドでもぞもぞ

う、動くなです

お掃除、しづらくなるです

//フエラ 亀頭を咥えて控えめに吸い付く感じ

んあ——んむっ——

ぢゅる、ちゅう、んぢゅ、んう——れろれろ、あむ——♡

んじゅるる、ちゅうう——ちゅぽっ♡

〳〵有声囁き

わーお、です

あんなに小さくなってたおちんちんが

またバキバキにおっきくなったです

…いりゅーじょん、ふふ

でも、お掃除は終わったですから

ルナのお口ご奉仕はここまでにするです

〳〵一行目で「正面・密着→左・耳元密着」へ移動しながら

有声囁き

それともご主人様――

もしかするですが…

ルナの、温かいろりろりお口おまんこ

気持ちよかったですか

〳〵左・耳元密着 特に指示がない限りこの位置で

無声 耳にあったかい息をはあくってやる感じ

はあ…

はあ——

／＼無声囁き

ふ、ルナのあったかい吐息をお耳で感じて

おちんちん、もっと大きくなってるですよ

ご主人様——ルナに、どうして欲しいですか

ご主人様が正直に命令できたら——ルナ、それ、やるです

ルナは従順なメイドさんです

遠慮なく、命令するです

／＼有声囁き

——もっとお口ご奉仕をしろ、ですか

唾液をぬるぬる絡ませて

おちんちんぺろぺろちゅぱちゅぱして——

お口の中に射精させろって、ことですか

…変態です、きもいです、しねです

ですが、ルナは従順なメイドさんですから

喜んで、ご奉仕するです

〳〵〔左・耳元↓正面・密着〕へ移動しながら

しょ——っと

〳〵指示がない限り正面・密着

う——おちんちん、間近で見ると、思ってたよりずっと大きいです

前言撤回するです

ご主人様のおちんちん、ちっさくないです

とっても大きくて

ルナみたいな一桁の女の子に見せつけちゃいけない

凶悪大人おちんちんだったです

ルナ、適当言ってたです

…だから、ごめんなさいの気持ちも込めて

精一杯ご奉仕します

ろりろりお口おまんこで、気持ちよくぴゅっぴゅするぞ

じゃあ、行くですよ

//冒頭「んあ——」で口を開けて接近するイメージ

割と深めにゆっくりフェラ

んあ——あむ、じゅる、えるれる、んぢゅっ♡

じゅるる、ちゅう、んじゅる、んう♡

れろれる、ちゅるる——♡

ぢゅづづ、ぢゅっぷ、ぢゅるぐっづ、ぢゅうう——♡

んぢゅっぷ、ぢゅづづ、ちゅぷっちゅ——ちゅぱっ♡

//フェラ続けながら合間で喋る

最終行でめっちゃ吸って口離す

ふふ、先っほから、じゅる♡

あったかいお汁、出へきへる、ちゅぶ、れすよ、じゅる♡

我慢汁、んぢゅ、れすね、んむ、ぐじゅるるっ♡

我慢、じゅぶ、しへるれすか、んえある——ぢゅづづ♡

ルナのお口が気持ちよくへ、んぢゅっ♡

もう出そうらから、んっ

我慢しへるれすか、えある——んじゅぼっ♡

ぢゅるるるづづづゅる——ちゅぽっ♡

／＼フェラー旦那めて有聲囁き

そんなの、気にするなです

遠慮なく、ルナのお口に精液吐き出すです

ご主人様にとって、メイドさんのお口は

便利なおトイしなんだぞ、です

ふふ、出したくなってきたってお顔、してるです

じゃあルナ、精一杯お口で気持ちよくするです

——もっと激しく頭振ってしゃぶっても、いいですか

ふ、答えなくて、いいです

お顔に書いてあるです

／奥まで啜えて激しく頭振ってノーハンドでフェラ

んあー——んっ、んじゅっ、んぐぶっ！

じゅぼっ、じゅぶっ、じゅっ！

ぢゅっ、ぢゅるる、じゅっぶ、じゅぶぐっ、じゅぼっ！

ぐぶ、じゅづっ、じゅづっ、ぢゅっ、んじゅ、んぐぶっ！

んぐっ、じゅむ、むぐう、んっ、んぶ、ぼっ、じゅずっ！

んっ、いいれすっ、じゅる、よっ、らひっ、じゅぶっ！

精子、ぢゅっぢゅっ、らひっ

んじゅ、ぢゅ、ぢゅっ、ぢゅぐ、じゅぼっ——

SE：射精

／一行目で射精に驚いて

二行目以降は精液をごっくん

↓バキュームで吸い出してもう一回ごっくん

ん——っ！

んぶっ、んんぐ——んぐ、ぐく、んくっ——

ぢゅうう——んちゅう——

ぢゅずずず——ぢゅるる——

——んぶっ

んっ——っはっ

はあ、はあ——んくっ、はあ…

／＼なんか嬉しそうな感じで有声囁き

…苦いです

ゲロマズです

ルナが先週作ったコゲコゲのカレーより不味いです

…ご主人様

ルナは精液が不味いって言ってるです

なのに、何嬉しそうな顔してるですか

女の子に精液ごっくんしてもらうの、夢だったですか

きもいです

変態です

しねです

でもルナは従順なメイドさんですから

ろりこんな変態ご主人様でも

精一杯、ご奉仕してあげますよ

SE::身を離す

／＼右斜め前・近

あー、きっとルナ以外の女は

こんなこと言ってくれないだろうなーです

えー、もう出しちゃったのー？

早漏なぞござりコンおちんちんなんて嫌いーって

言われるです、絶対

——ろりこんじゃ、ない？

下手な嘘はやめるです、ご主人様

一人前のメイドさんを目指すルナは

ご主人様のパソコンの、秘密のフォルダの中身も知ってるですよ

まだ認めないですか

だったらルナにも、考えがあるです

トラック5 おまんこいじるです

SE: ベッド擦れる

// 正面・近

っしょ——っ

一瞬だけ——スカート、ちらっ

ふふ、見えたですか

ノーパナルナのスカートの中——

ロリコンさん達が憧れてやまない

つるつるの縦筋子供おまんこ、見えたですか

そんなに目をギンギンにさせて、どうしたですか

もしかして、見逃したですか

もう一回見たいとか、思ってるですか

SE:: 身を寄せる

——あ、ごめんなさいです

□リコンじゃないご主人様は

ルナみたいなちっちゃい女の子のおまんこなんて

興味なかったですね

あー、とっても残念だなーです

ルナのきつきつ子供おまんこじゃ

ご主人様のおちんちん、満足させてあげられないなんてーです

でもルナはご主人様専属の従順なメイドさんですから

もしご主人様に

マンコ見せろ、触らせろーって襲われたとしても

抵抗しないだろうなーです

きつと、喜んでお股開いて

おまんこいじって欲しいですー

処女膜ぺろぺろして欲しいですーって

えっちなおねだりしちゃうだろうなーです

でも、ご主人様は□リコンじゃないから

ルナのおまんこ、満たされないなーです

あー、ご主人様に襲われたいなーです

／＼一行目ラストで「右・耳元↓正面・近」へ移動

焦りながらもいつものペースを装おうとする

ルナのおまんこ、犯してほし——ひゃっ！

わ、う——ふ、ふふ、ご主人様

ルナのこと、押し倒しちゃってるですよ

そんなにルナのこと襲いたくなっちゃったですか

全く、ご主人様は変態さんで困るなーです

うわ、ちょ、お股無理やり広げるなです

待つです、待——

／＼すごく恥ずかしそうに

う——あんま見るなです

SE：キマン 浅め こっから↑

//ノーマル喘ぎ ゆっくりめ

ううんっ！

んっ、んう、はあっ♡

あん、入口、優しく撫でるなんて――

うやんっ、は、んん、にゅっ♡

はあん、ぬ、濡れてき、んう、た、です、んうっ♡

そう、その、ぬるぬるの、おまんこ汁、んっ、いっぱい指につけて

もっといっぱい、んあっ、くにくに、するでs――んあっ♡

はあ、んやあっ、あふ、んううっ♡

ああ気持ちいい、です、ご主人様っ♡

んふう、んん、好き、好きですっ、ご主人さま――

あちよ、違、今の違うです、んあうっ♡

一旦、んっ、一旦やめるです

SE：キマン ぽっぽぽっ↑

／興奮冷めやらぬ感じで息を整えて↓誤魔化す

ふー、ふー…

今のは、何でもないです

う、うるさいです、何も聞くなです

／一行目で下手な咳払い

んんっ

そんなことより、ルナのおまんこ、どうですか

つつい触りたくなるくらい綺麗だったですよ、ふふ

／恥ずかしがって焦る

——喘ぎ声が可愛かった——？

——っ！

そ、そんなこと聞いてないです

／一行目ラストで「正面・近↓正面・密着」へ移動

ディープキス

ばかりです、変態です、しねで——んうっ！

んちゅ、ちゅる、れろ、えあ――

SE：手マン 普通 こころから↑

//キスされながら手マン 喘ぎが漏れる

――ああんっ！♡

ちよ、キスしながらおまんこいじるのやめ――んむっ！

んぢゅ、んっ、んあれる――んああっ、んっ♡

んあっ、はあ、はあんっ、んじゅる、ちゅむるっ♡

ちゅ、ぢゅるんむっ、はあっ♡

はっ、んんっ、んむっ、んああっ、あんちゅっ♡

ちゅる、ちゅ、あっ、んはあっ♡

んっ♡ んっ♡ ぢゅる♡ んっ――ぷはあ…♡

SE：手マン じゃあめで↑

//正面・密着 少し息切れ

発情して、もって欲しそうな感じで

はあ、はあ——い、いつまで

おまんこの入口、こねこねしてるですか

は、早く、中、ほじほじしてるです

う、うるさいです、何も聞くなです

いいから中、するです

SE：手マン 深め 喘ぎに合わせて一回

／期待して発情した呼吸↓奥まで指を挿れられて低音濁音のおほ

声

はあ、はあ、は——んほおおっ♡

／めちゃくちゃ興奮してるのにお預けされてちよっといじけ気味

声を指摘された後は焦って

ふー、ふー——っ、ど、どうしたですか

なんでやめたですか

——声が？

——げ、下品？

っし、失礼です、撤回するです

ご主人様だってさっき

喘ぎ声可愛いって言ってたです

ルナが下品に喘ぐわけないです

お、怒るですよ

SE：手マン 深め 喘ぎ始めるところから↑

SE：ベッドの上で悶える 喘ぎ始めるところから↑

//話してる途中に指を入れられて再び低音濁音おほ喘ぎ

いくらご主人様とはいえ、女の子にそんなこと——おほおっ♡

んうっ♡ んおっ♡ おほ、おほお——♡

——っ！ 違、これは違ってますっ♡

ルナの声じゃな、んおっ、ないです、んぐっ♡

き、聞くなです、んおっ♡ おほおお、この声聞くなですっ♡

んほお♡ おっ♡ おっほ♡ おほおお♡ おっ♡

んぐっ♡ んぁあきもっぢいっ♡

やめ、やめろです、奥くちゅくちゅするの、んお♡

気持ち良すぎるから、んおっ、やめろですっ♡

SE：全SE じゃあもっ↑

//気持ちよくて発情している

指を止められたことに少し苛立って

はあ、はあ——♡

——あ、あれ、な、何やめてるですか

ルナ、気持ちいいって言ったです、もっと奥ほじるです

う、うるさいです、何も喋るなです

SE：手マン 深め 喘ぎ始めるところから↑

SE：ベッドの上で悶える 喘ぎ始めるところから↑

SE：ガバっと抱きつく

//喘ぎ始めるとき「正面・密着↓右・耳元」へ移動しながら

快感で思わずご主人様に抱きつくイメージ

早くほじるでs——ぶおほおお♡

んお♡ ぎもぢっ♡ おほおっ♡

おっ♡ おほおお♡ んん、んう——んほおお♡♡

おおっ、そこ、そこやばいです

んお♡ ぎもぢっ♡ おほおっ♡ おっ♡

一番弱いとっっ、です、やめろです、おぐっ♡

早くやめろです、やば、そこ、んおおっ、ほんとにやばいですっ

♡

指っ、抜くです、早く——っ♡

SE: 全SE じゃあまっ↑

／／有声囁き 発情して冷静さを欠いてる感じで

はふっ、ふー、ふー…

——な、何でやめるですか、もっとしろです

ご主人様の指が気持ちよくて、ルナのおまんこが

えっちなお汁いっぱい出してるの、わかるですよね

そこ、一番弱くて気持ちいいのに

ルナのちっちゃい指じゃ、絶対届かないとこです、っは——
だから、ご主人様の太くておっきい指で

SE：手マン 深め 喘ぎ始めるところから←

SE：ベッドの上で悶える 喘ぎ始めるところから←

//低音濁音おほ喘ぎ

もっと——おぐっ♡

んおっ♡ おっ♡ おっ♡ おうおお♡ おお——♡

おおぁルナのっ、きつきつの、おまんこ——んおおおっ♡

全部、指、んぐっ、ぬるぬるに、擦れて——っ♡

んう♡ うゃあんっ♡ んお——おほお♡

やば、んうお——♡

おおやばっ♡ んっ、ああもうイクっ、んおおおっ♡

ご主人様、ご主人様、ご主人っ、んぐおおおっ、様っ♡

あやばイク、イクイクイクイク——

SE：全SE へんまで↑

SE：潮吹き

／低音・濁音のおほイキ 叫ばない感じで、とろとろに

二行目以降は余韻 痙攣してる感じで

んおほおお——♡

おっ——っぐ、んう——ふーっ——おおおお——♡

っふ、ふー、ふーっ——♡

／息を整えて 有声囁き

はぁ、はぁ、はぁ——

ど、どうだったですか、ご主人様

ルナのおまんこに指挿れるの

気持ちよかったですか

SE：ガバっと身を離す

／冒頭で「右・密着↓正面・近」へ移動して

ちよつと慌てた感じで 恥ずかしがって誤魔化す

な、何言ってるですか

ルナは全く気持ちよくなってないです

嘘つくなです、ルナは一言も喘いでないです

うるさかったのはご主人様の喘ぎ声だったです

SE: 身を寄せる

／＼左・耳元密着 有声囁き 棒読み気味で

あー、ルナのおまんこ弄るだけで喘ぐなんて

童貞のご主人様は困るなーです

それに、ご主人様の指、全然気持ちよくなかったなーです

う、うるさいです

これは独り言です、話しかけるなです

んんっ

あー、気持ちよくなりたいなーです

このままじゃルナ、欲求不満だなーです

むらむら、いらいらが止まらなくて

お仕事をサボっちゃう生意気メイドさんに

なっちゃいそうだなーです

そうなる前に、教育が必要かもなーです

ご主人様の指より、長くて、太くて、熱いナニかで

ルナのおまんこの一番奥

ぐりぐり、ずんずん、ぱごぱごってして

このエロメイドがー、お仕事に集中しろーって

しなきゃいけないかもなーです

そんな都合のいい物が、このお部屋にあればなーです

あ、あー、えっちしたいなーです

今ならルナ、何されても許しちゃうかもなーです

トラック6 ルナじゃダメですか

SE：ベッドに押し倒す

／＼行目で「左・耳元↓正面・近」に移動しながら

押し倒されて一瞬焦るも、計算通りなので嬉しそうに

——うわぶっ！

ふ、ふふ、ご主人様

我慢できずに襲い掛かったですか、ふふ

この生意気ロリメイドの処女マンコ

ぶち犯してやるーって

ギラギラした目、してるです

SE：衣擦れ

／＼右・耳元密着 有声囁き

やっちゃうですか、ご主人様

童貞卒業と処女喪失の一生の思い出、作っちゃうですか

SM：挿入せずぬるぬる

…ご主人様——？

おまんこの入り口におちんちん擦り付けて

どうしたですか

おまんこの場所、そこで合ってるですよ

さっきご主人様が指でくちゅくちゅしてたところです

そこに、おちんちんを突っ込めば——

SE：身を離す

//正面・近

——え？

挿れ、ない——？

な、何言ってるですか

セックスしたくないですか

ルナの、体が――？

そんなの心配するなです

ルナの体は確かに小さいですが、とっても頑丈です

オナホみたいに腰掴んで

思いつきりばごばご犯しても大丈夫です

SE.: 身を寄せる

／＼左・耳元密着 有声囁き

いいですか、ご主人様

ルナの体は全部、ご主人様専用の肉便器です

ルナ達メイドさんは皆、メイド長からそう教わってきたです

もしご主人様からえっちなお誘いを受けたら

すぐ体を差し出すように、教育されてるです

…まあ、ご主人様は優しいですから

今まで他のメイドさんにも

えっちなことは一回もさせてないって聞いてるですが…

SE: 身を離す

／正面・密着

でも——でもルナは、してほしいって、思ってるです

ご主人様に、オナホみたいに、ルナのおまんこ使って欲しいです

だから——早く、挿れるです

ご主人様のおちんちん、どう見たって

もう限界ってくらいビンビンです

／困惑して悲しそうに

…ほ、本当に、挿れない、ですか

本当に本当に、セックス、しないですか

／悲しそう、切なそうに、少し涙声で声を震わせて

作中最も感情を出す感じをお願いします！

…そんなに、メイドじゃダメですか

そんなに——そんなに、ルナじゃ、ダメですか…っ

そんなに、あのお見合いの相手がいいですか——っ
ルナとあの女は——そんなに、違うですか……っ
ルナじゃ、ご主人様の横には立てないですか——っ

SE: ご主人様の服をギュッと握る感じの音

ルナ、ご主人様のこと——好きです
とっても、好きです

大好きです

まだ会ったこともないお見合いの相手なんかより
ルナの方が絶対、ご主人様のこと、愛してるです

／＼少しトーンを落として、落ち着いた感じで

…ルナだって、分かってるです

メイド風情がこんなこと言ったらダメなことくらい
迷惑かけてごめんなさいです
でも、もう抑えられないです

…ルナ、本当はご主人様と結婚したいです
一生一緒にいたいって、本気で思ってるです

SE: がばっ

// 一行目「ひゃっ」でご主人様に抱きつかれて

〔正面・密着↓右・耳元密着〕へ移動して

移動後は有声囁きで

だから——ひゃっ

う、うわ、いきなり抱きしめるなでs——

い、いや、黙ってそのまま抱きしめろです

いいから抱きしめてろです

//何も言わずに、呼吸をする感じで

…

//有声囁き

…ご主人様、ごめんなさいです

ルナ、さっき、ちょびっただけ、嘘ついたです

SE：衣擦れ

／正面・密着 有声囁き

オナホみたいにおまんこを使わたいのは、本当です

でも——恋人みたいに、らぶらぶなえっちも、して欲しいです

こっちの方が、もっと本当です

…セックス、してくださいです

ルナからのお願いです

ルナの処女、もらってください、です

SE：おちんちんをおまんこに当てる

あ——ご主人様のおちんちん

おまんこの入口にぴとって当たって——

SE：途中まで挿入

／＼軽めなおほ声

んおお——っ！

はあ、はあ——な、何遠慮してるですか

そこ、まだ処女膜です

もっと奥まで——ルナの子宮とおちんちんさんが

ちゅって、キスするまで挿れるです

SE：奥まで挿入

／＼二行目まで思いっきり低音のおほ声で

んお——おほおおお♡

ほお、っほ——おお…♡

はあ、はあ、はあ——

っはあ、はあ——え？

い、痛くないです

バカにするなです

ルナはとっても強い女の子です

だから——だから早く、セックス、するです

SE:ピストン 普通 こころから↑

SE:ベッドがギシギシ こころから↑

//思いつきり低音・濁音のおほ声

おっ♡ うおっ♡ ぐほっ♡ んおおっ♡

おほっ♡ んああしゅごい、です♡ っんあ♡

おちんちん、んうっ、おまんこ全部っ、擦って、おほおお♡

好きですっ、ご主人様っ、んおっ、好きっですっ♡

お、ほお、んおっ、おほおお♡

ルナ、今っ、幸せですっ♡

んう、あ、あぐっ、ふほう、んおほ♡

い、行くなですっ、おおほおっ、お見合い、なん、てっ♡

んぐっ、絶対、んほっ、絶対やめろですっ、んあ、っぐおお♡

おっ♡ おほっ♡ ぐほっ♡ んおおっ♡

っ、ど、ごにっ、もっ、行くなです、おほっ、んう——んぐっ♡

／＼一行目でキスされる

ディープキスしながらもおほ声が漏れる

最終行「ぷはっ」で口を離す

んお——はむんっ！

んっ♡ んむっ♡ おんっ♡ んおぢゅっ♡

んぢゅ♡ んっ♡ んお♡ んおおっ♡ んっ♡

ちゅ♡ ぢゅるんむっ♡ ほおっ♡

ちゅる♡ ちゅ♡ おっ♡ んほおっ♡

んっ♡ んっ♡ ぢゅる♡ んっ——ぷはっ♡

SE：全SE へへへまじっ→

／＼疲れて息切れしながら

は、はっ、はあ——

ふ、ふ、ご主人様、変な顔してるです

ルナのおまんこ、気持ち良すぎるですか

——っ！

ル、ルナはそんな顔、してないです

う、うるさいです

SE：ピストン 速め 喘ぎ始めるところから←

SE：ベッドがギシギシ 喘ぎ始めるところから↑

//話してる途中でピストンを再開されたことに

驚いて思わず抱きつく感じで

「おほおおっ」で「正面・密着→右・耳元」へ移動

低音・濁音のおほ声

変なこと言うなで——おほおおっ♡

おっ♡ んおおっ♡ おっ♡ ぐおおっ♡

んぐっ♡ んあはあ♡ んごおお♡ っおお♡

おおぎもぢっ♡ おまんぐっぎもぢっ♡

はあっ♡ おほおおっ♡ んぐ、んごおおっ♡

はっ、は——ごっ、ご主人様っ、んおほっ♡

す、んうっ、好きって、んおほおおっ♡

好きって、んっ、言えですっ、んう、づほおっ♡

おっ♡ おほおっ♡ おぐっ♡ おっお——おお♡

ルナのこと、んぐっ、愛してるって、言えです、おほおっ♡

んあ、あぐ——っはっ、おほおっ♡

は、はっ、もっと、んう、もっとですっ♡

全然、んああっ、足りない、いんおっ、ですうおほおっ♡

ふっ、ふっ、ふぐおおっ♡

んうっ、んおっ、おほ、おほおっ♡

//ここから更に快感で狂う感じで

低音・濁音のおほ声は変わらず

んほお、おっ、おっほ、おほお、おっ♡

んぐっ♡ んああきもっぢいっ♡

んお♡ ぎもぢっ♡ んああんっ♡

おぐっ♡ ぼおっ♡ ごほおっ♡ んおお♡

おちんちんぎもち♡ いん♡ んぐっ♡ おほお♡

下品な声っ、止まらな、んっ、ですっ♡ んおお♡ ほおっ♡

んぐっ♡ おぐぎもぢいっ♡

おほ♡ ごほお♡ おうぐ♡ うおほお♡

おっ♡ んおっ♡ おお♡ おごおっ♡

ぐうおっ♡ おほっ♡ おおくセックスやばっ、です、 んおっ♡

おまんっ、 んぐっ♡ おまんこっ、 おっ♡

お、ご主人様っ、せんよ、 ううつ、 専用のっ、 ぐおおっ♡

おちんちん、 ケースにつ、 いうんうつ、 なるでs——おとおお

♡

おっ♡ んおおっ♡ おおおっ♡

んぐっ♡ ううつ♡ うっ♡ おっ♡ っおお♡

うおあっ♡ おっおおっ♡ んっ♡ うおっおお♡

83

//冒頭「あやばっ」で「右・耳元↓正面・密着」へ移動してs

あやばっ、 やばイクっ♡ んおおっ♡ いきそっ♡ んおっ♡

ごしゅ、 じっ、 おお無理もうイグっ♡

イグっ♡ イグおおっ♡ んほおっ♡ ほおおおくイグっ♡

イグイグもうらめやばこれイグイグイグイグ——♡

SE: 全SE じゃあもう

SE: 射精

// 叫ばない感じで、低音ドロドロな絶頂

おっおおお——んっおおっ、おっおお——

んぐっ、うあ——

おっ、んっおお、おおおお——くくくっ——♡

// 絶頂の余韻 声を震わせて

最終行で息を整える感じで

おっ、おおっ——おっ、うっお——

くあっ、はっ、ああ——

はあ、はあ——んぐっ、う、あ、う——

ううう——ふっ、ふー、っふーっ——ふうう——♡

// 幸せそうに 有声囁き

ふ、ふふ、いっぱい、ルナの中に、出したですね

SE: ゆっくり抱きしめる

／＼左・耳元密着 有声と無声の間くらいの、吐息多めな囁き
とびきり幸せそうに

気持ちよかったですか、ご主人様

ルナは、その——悪くなかった、です

ふふ

SE：ほっぺすりすりする感じの音

——あったかいです、ご主人様

／＼一行目で「正面・密着→正面・近」へと移動して

三行目からは棒読みで

——あっ

そ、そういうば、きつともうこのお部屋から脱出できるですね

あ、あー、でも

ここがどこだか分からないなーです

ここから脱出しても、お屋敷にどうやって帰ろうかなーです
とりあえずドアを開けてみるしかないなーです

／／「正面・近↓左斜め前・中」へと移動しながら

ベッドから降りる

ん——しょっ、と

SE：ベッドから降りる

SE：ドアの方へと遠ざかる足音

／／左斜め前・遠　ご主人様の方を振り返って

——さ、行くですよ、ご主人様

早くお洋服を着て、こっちに来るです

SE：服きる

SE：足音

／／左斜め前・中

では、行くですよ

SE：ドア開ける

／／ヘッタクソな棒読みで

あ、あー、ちゃんと開いて良かったなーです

SE：お屋敷の喧騒・静かめ

わ、わーお、です

なんてことだーです

まさかここがお屋敷の空き部屋だったなんてーです
びっくり仰天です

二人で力を合わせて脱出するどころか
すぐお屋敷にも帰って来れるなんて
ルナ達とってもツイてるなーです

／／棒読みやめて

まるで、ルナ達がお屋敷で

一生一緒に過ごすことを暗示してるみたいで、その、あの――

／＼恥ずかしそうに

う、うう、運命、みたい、です、ね、みたいな――

／＼一行目で「左斜め前・中↓正面・近」へ移動して

恥ずかしがりながらも少し怒りながら

な、何笑ってるですか

ち、違います

これ言うためにお部屋用意したわけじゃないです

変な推理するなです

そもそもルナがやったことじゃないです

／＼二行目までは棒読みで

あ、あー、誰なんだろうなーです

お部屋に閉じ込めるなんて許せないなーです

わ、笑うのやめろです

怒りますよ、ご主人様

㊤

トラック6 終

■場所ーお屋敷・玄関

SE:外の喧騒 フェードイン

SE:ドア開ける

//正面・中

お帰りのさいませ、ご主人様

SE:ドア閉める

SE:喧騒 じじまで→

お疲れのご様子、ですね

すぐに温かいハーブティをご用意いたしますので

//「はい」で「正面・中→右斜め前・中」へ移動

広間までーはい、お荷物、お持ちします

初めてのお見合い、如何でしたか

そのご様子——あまり快い時間ではなかったようですね

いえ、心中お察しいたします

やはり、初対面の女性といきなり親しく、というのは

私から見ても、無理のある話かと——

——え？ ルナちゃん、ですか？

//少し声のトーン落として

…それが——

ご主人様はお見合いに行かれたと私が伝えたら

お部屋に籠ってしましまして

…やはり、寂しいのでしょうか

実の家族のように慕っていたご主人様が

どこか遠くに行ってしまう…

そんな風に思っているのかもしれませんが

ご主人様も縁談には乗り気ではないと

私がいくら言い聞かせても、中々泣き止まず——それで、お部屋に

本当はもう休憩時間も終わりなのですが…今日くらいは、と
ご主人様も、今日だけは目を瞑っていただけると——

SE：足音 へいへいおどへ

SE：足音 走る へいへいおどへ

//右斜め後ろ・遠

——ちよ、どうされたのですか、ご主人様!? ご主人様——!

SE：足音 走る へいへいおどへ

SEノック

SEドア越しルナのぽてぽて足音

SEドア開く

//正面・中

ご主人様がお見合い相手とそのまま結婚すると勘違いしている
さつきまで泣いていたのを誤魔化す感じで少しだけ涙声

一行目は何も言わずに呼吸が震えている

……

何の、用ですか

っな、泣いてないです、適当言っなです

っ、目赤くなってないです

節穴です、節穴ご主人様です

//一行目で涙を拭って、少し落ち着いて

——っ

…何しにきたですか

用がないなら帰れです

…ルナ、忙しいです

…ルナのことほっというてお見合いに行っちゃうご主人様なんて
ルナ、もう知らないです

…は、早く行けです

ルナ、ご主人様のこと、すっごく、その――

／＼自分の気持ちに逆らって嘘をついているのがバレバレな感じで

一行目から既にぐずぐずしながらも、どんどん涙ぐんでいく

き――きき、っ嫌いです、から

もう、このメイドさん、やめる、です

今、その準備、してるです

ご主人様は、もうすぐ結婚するですから、えと――ぐすっ

お、おめ――ぐず、おめでとぅで――

SE: ガバっと抱きしめる

／＼一行目で「正面・中↓右・耳元密着」へと移動

——うわうっ！

な、な——急に抱きしめるなです
びっくりしたです

//二行目くらいまで何言っているか理解できてない

↓次第に理解して驚きへ変化

へ——

——破談？

お見合い、断った、ですか…？
断るために、行った、ですか…

——ご主人様、結婚、しないでですか

//我慢できずに泣き出す

…うっ、うあ——

SE: ルナもご主人様の背中に腕を回して抱きつく

うるさいですっ…喋るなですっ…っ

絶対、絶対メイドさん辞めなides、ばかっ…っ

う…もう、今日、ずっとこうしてるです…っ

絶対、ルナのこと離すなですっ…うう…っ

うっ、ぐすっ、うぐっ…うああ——

ト
トラック7 終